

江戸宿・清水湊コース 町や港を支えた清水の人々 ● 約2.2km

江戸時代の湊は、巴川の港橋付近にあり、甲州との舟運などで18棟もの駿府町奉行支配の蔵がありました。江戸へ物資を運ぶ重要な川の港は明治時代には海に移され、重要港湾となっています。港を支えた人の足跡が随所に残る町です。

① エスパルスドリームプラザ

人気の漫画「ちびまる子ちゃん」の世界が楽しめる「ちびまる子ちゃんランド」、清水の逸品がそろい物屋や旨い寿司が食べられる「清水すし横丁」、レストラン、映画館などがあるショッピングモールです。

●10:00～20:00 ●年中無休

② 旧清水湊

水軍基地が欲しかった武田信玄は駿府を制圧した後江戸で城や基地をつくりました。その後、家康公により徳川水軍の拠点となり、平和な時代になると甲斐、信濃から富士川水運を利用した年貢の集積拠点、幕府直轄地となっていました。明治に港を海沿いに移し、開港場に指定され、お茶の輸出港として外国との貿易が始まりました。現在は国の特定重要港湾、国際貿易港として地域経済を支えています。

③ 塚間の渡し・水上バス

御穂神社の参道は興津から海路をのぼり、塚間からは陸路に変えて約13丁の道程でした。鎌倉時代(13C)から神社への参拝には、興津から塚間の渡し舟を利用しており、江戸時代に三保の領主は神社の宮司と清見ヶ関の関守もかねていたようです。現在、水上バスでの「塚間の渡し」は、日の出埠頭から三保塚間までわずか10分で行き来し、通勤の足となっています。

塚間の渡しの途中にあった貝島には家康の「貝島御殿」がありました。

④ 清水港船宿記念館「末廣」

明治19年(1886年)に次郎長が開業した船宿「末廣」を復元した建物です。清水港の振興、富士山麓の開墾事業など次郎長が地域のために奔走した晩年の姿を知ることができます。

●10:00～18:00 ●休/月曜日・年末年始(祝日の場合は翌日) ●無料



⑤ 甲州廻米置場跡

江戸時代に甲州や信州から年貢米が集められ、江戸に運ばれました。蔵があった跡地で現在も山梨県の県有地です。当時の和船は千石(150トン)、馬の1250頭分の大量の物資を運べるので欠かせないものでした。

⑥ 梅蔭禅寺

開山は足利時代と言われる由緒ある臨済宗のお寺で、次郎長の側近の大政・小政・増川仙右衛門、生涯愛しつづけたお蝶夫人が眠る次郎長菩提寺です。次郎長の墓石は咸臨丸の艦長で明治政府の大臣も勤めた榎本武揚の書です。銅像や遺品等が展示されています。

●9:00～16:00 ●休/基本火曜日

●拝観料/300円(資料館含む)



⑦ 清水湊次郎長生家

清水次郎長(1820～1893)。本名は山本長五郎。子どもの時から乱暴者で知られ、侠客の世界に身を投じましたが、明治維新の際には駿府総督府判事に過去の罪を免じられ街道警護役となりました。以来、地域の顔役として港の振興、英語塾などによる人材育成、開拓事業等を手がけました。

●10:00～16:00(平日)・

10:00～17:00(土日祝日)

●休/火曜日・年末年始(祝日の場合は翌日)



清水の次郎長とは…

江戸時代まで「侠客(きょうかく)」という賭博などを仕事に強気を挫き、弱気を助ける義侠心(ぎぎょうしん)を目指す親分が地域ごとにいました。清水の次郎長はこの清水湊・江戸宿の親分で、東海道一の大親分といわれた人物でした。明治維新後は山岡鉄舟なども交流を深め、現在の警察署長ともいえる街道警護役の任命、海外貿易を見越した港の移設、産業のための開拓、地域医療、文化財保護など社会貢献事業を行いました。清水の人は次郎長を今でも尊敬し、ゆかりの施設の復元などを行っています。

⑧ 壮士の墓

旧幕府海軍副総裁の榎本武揚が率いて品川沖から脱走した艦隊のひとつである咸臨丸は、暴風雨による破船のため清水湊に停泊したところを新政府海軍に発見され、見張りで船に残っていた船員全員が交戦により死亡しました。次郎長は、逆賊として駿河湾に放置されていた遺体を收容、埋葬しました。次郎長の行為は、新政府軍より咎められましたが、「死者に官軍も賊軍もない」と突っぱね、のちに静岡藩大参事であった旧幕臣、山岡鉄舟に深く感謝されたといえます。墓石の文字は鉄舟のものでした。

⑨ フェルケール博物館

フェルケールとは、交通、交際を意味するドイツ語です。清水港の足跡を伝える「港の博物館」であり、人と海、港の関わり、清水港をモデルに港湾の未来などを感じられる博物館です。

●9:30～16:30 ●休/月曜日 ●有料



清水港テルファー
昭和3年製造で日本には3台しかない港湾荷役機械でした。現存するのは清水港のみで国登録有形文化財です

港開港に奔走した次郎長にあやかり、次郎長堤といわれていた「波止場」の石積みが残っています

次郎長堤
清水港ペイクルーズ
三保まで15分

塚間の渡し(水上バス)
波止場フェルケール博物館
日の出センター
マリன்பール

次郎長は船宿末廣でその生涯を終えています

次郎長船宿「末廣」跡

フェルケール博物館

港の歴史を感じる倉庫群

子どもからお年寄りまで地域スポーツとしてサッカーを楽しむ清水。エスパルス通りはそのサッカー要素が満載です

巴川河口は7世紀頃から清水湊として使われていました。

昔なつかしのおにぎり、おでん、お団子店内で食べられます

名物「次郎長笠」は15cmのジャンボどら焼き

次郎長オリジナル酒があります

徳川家臣がつくった私塾明徳館跡です。この中に次郎長が英語塾を開きました。明徳館は清水小学校となります

この辺りは、かつて清水湊の回船問屋が42軒ありました

武田信玄がつくった水軍基地袋城跡

肉のふくだ(焼き豚)

100円ショップ

静岡市清水市民活動センター

エスパルス通り

サンライズ(カレー)

蓬菜亭(そば)

日之出寿司

マリンパーク

イベント広場

アオキトランス

エスパルスドリームプラザ第一駐車場

鈴与本社

テルファー

ヨットハーバー

清水港

土肥へ

駿河湾フェリー乗り場

豪華客船が寄港します

清水マリンターミナル

7階に眺望スペースがあります

浪漫館

ココス

天野回漕店

波止場フェルケール博物館

波止場フェルケール博物館